ごみ減量・リサイクル亡家庭ごみ処理有料化に関する アンケート調査結果をお知らせします

市では、ごみの適正処理とごみの減量化、資源リサ イクルを推進しています。今後の減量化・資源化施策 の基礎資料にするため、アンケート調査を行ないまし たので、その主な結果をお知らせします。

今後とも、ごみ減量化の推進にご協力をお願いします。

※詳しくは環境衛生課ホームページ(http://www.city. tsuchiura. lg. jp/section.php?code=18)をご覧くだ さい。

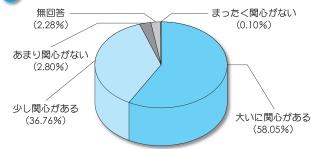
間 環境衛生課(☎826-1111 内線2300、2444)

回収数……… 963世帯

回収率…… 48.15%

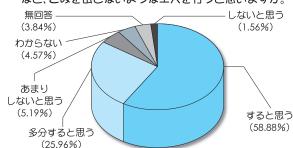
- 郵送による送付、回収 ■調査方法
- ■調査対象 無作為に抽出した市民2000世帯
- ■調査期間 平成21年1月~2月
- ※アンケートにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

ごみ・環境問題への関心はありますか

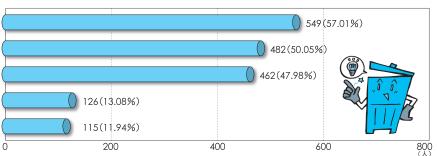


あなたは有料化が実施された場合、負担を少なくするため、ごみ になるものを買わないようにしたり資源物の分別徹底を図る など、ごみを出さないような工夫を行うと思いますか。

■回収状況



- Q 家庭ごみの減量・資源化を進めるにあたって、取り組んでいった方がいいと思われるものをお答えください。(2つ〇日)
- ◆意識啓発や環境教育により、ごみを出す人の 意識を変えることが重要である
- ◆生産者が責任を持って、ごみになりにくい製品を造ったり、資源の回収を行う
- ごみ減量やリサイクルが進むような仕組みを 行政が用意する
- ♣ごみの量に応じて処理料金を徴収して、ごみ の発生抑制やリサイクル促進を促す
- ◆無回答・その他



- Q (社)全国都市清掃会議が実施した「ごみ処理の有料化に係る調査」結果では、全国で42%にあたる533自治体が、家庭系一般ごみ(可燃 ごみ·不燃ごみ)を何らかの形で有料化していると回答していますが、有料化についてどのような考えをお持ちですか。(3つ○ED)
- ◆不法投棄が増加する可能性がある
- ◆ごみを出すまいとの意識が働き、資源物の分 別が徹底され、ごみの減量化が推進される
- ◆分別収集の徹底など、ごみ減量・リサイクルをさらに進めていくべきである
- ◆過剰包装などが多いので、生産者責任の拡大 や小売店への指導を先に行うべきである
- ◆ごみ減量・リサイクルの動機付けになる
- ◆ごみ減量に努力する人と努力しない人で負担 の差が設けられ、公平化が図られる
- ◆過剰包装を断るなど、ごみの発生抑制につな ガる
- ◆無回答・その他・わからない

